

平成26年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

## 小 論 文

観光産業科学部 産業経営学科

### 注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

次の文章を読んで、文末の各問に答えなさい。

非公開

非公開

---

<sup>1</sup>インフラとは、インフラストラクチャーの略であり、ダム、道路、港湾、発電所、通信施設などの生活や産業の構造や基盤となるものをいう。

非公開

(『日経ビジネス』「製造業天国」への道, 2012年 8.6-13 合併号 34~36 ページ・抜粋, 一部改変)

---

<sup>2</sup>スキームとは, ある枠組みを持った計画のことである。

問1 沖縄における再生可能エネルギーの現状について300字以上、400字以内で要約しなさい。

問2 以下のことについて、本文から読み取れることやあなたの考えを含めて600字以上、800字以内で説明しなさい。

- ① 沖縄が再生可能エネルギー生産の拠点となる場合の利点
- ② 沖縄で再生可能エネルギー生産拠点を実現する場合に課題となること

平成26年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

## 小 論 文

観光産業科学部 産業経営学科

### 出 題 の 意 図

この小論文の出題の意図は、経済や産業、観光に関する専門的な記事を正確に理解し、記事以外のローカルな視点やグローバルな視点の両方を取り入れて、論文をまとめることができるかをみる。産業経営学科のアドミッションポリシーでは、「理論と実践の両輪から真実を追求し、地域社会の発展に貢献する意欲と行動力を有する人を求めています」とあるので、このような記事を要約し、自分なりに展開できるかが試される。